

Duo Recital

~第3章~

ヴァイオリンとピアノで巡る音楽の旅



ヴァイオリン
白木 一光

Ikko Shiraki



ピアノ
伊藤 順一

Junichi Ito

東京公演

名古屋公演

埼玉公演

2020. **3. 12** Thu.

18:30 開場 19:00 開演

日暮サニーホール
SUNNY HALL

コンサートサロン

全席自由 前売券 4000円 当日券 4500円

2020. **5. 8** Fri.

18:00 開場 18:30 開演

HITOMI HALL

HITOMI ホール
メニコン ANNEX 5階

全席自由 前売券 4000円 当日券 4500円

2020. **7. 5** Sun.

13:30 開場 14:00 開演

東大宮コミュニティセンターホール

全席自由 前売券 3000円 当日券 3500円

[主催] Office Mimosa

[後援・協賛] ミックインターナショナル株式会社 活きの魚政 鶏肉専門店鳥清
カレーライス専門店LEO ChineseDiningRYANPAO 加藤清吾税理士事務所
みんなの居酒屋がしみ屋 東大宮土曜会 Studio Mimosa 鐘華会東京支部

お申し込み・問い合わせ
Tel▶080-3895-0857 (担当: 吉川)
Mail▶info@studio-mimosa.net
URL▶http://ikkoshiraki.com

オンラインからの申し込み▶



QR読み取り後ショップにアクセスしてください。

Violin 白木 一光

愛知県出身。
 3歳よりピアノ始め、4歳よりヴァイオリンを始める。2003年全日本学生音楽コンクール小学校の部名古屋大会第1位。2005年全日本学生音楽コンクール中学校の部名古屋大会第1位。2008年ウィーン国立音楽大学国際音楽祭ディヒラーコンクールにて、第1位及び特別審査員賞、聴衆賞を受賞。同年、ウィーン国立音楽大学インターナショナルサマーアカデミー主催による協奏曲オーディションに合格し、オーケストラアカデミー管弦楽団とメンデルスゾーン作曲ヴァイオリン協奏曲を共演。2010年Kobe国際音楽コンクール弦楽器C部門奨励賞。2012年横浜国際音楽コンクール室内楽一般の部第1位。(財)ヤマハ音楽振興会「音楽支援制度」2013年度支援対象者。
 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。在学中、ピアノトリオなど室内楽を中心に研究し、旧奏楽堂木曜コンサート、芸大室内楽定期演奏会等数々の演奏会に出演。戸田交響楽団首席コンサートマスターを歴任。2013年よりオーストリアに渡り、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学へ留学。在学中、古典派の演奏法を研究し、リンツ、ザルツブルクを中心に数々の演奏会に出演。バーデン市立劇場コンサートサロンにて、クライスラー小品、モーツァルトの後期ヴァイオリンソナタなどのプログラムでコンサートを開催し、高い評価を得る。2013年-2018年、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、東京・春・音楽祭に出演。これまでに水谷登代子、服部芳子、岡山潔、松原勝也、パウル＝ロチェック、ピエール＝アモイヤル、ジェラルド＝ブーレ各氏に師事。室内楽を川崎和恵、松本和将、玉井菜採、青柳晋、山崎貴子、市坪俊彦、ジークフリート＝フェーリンガー、ヨハネス＝マイスル各氏に師事。一般音楽理論、指揮を稲垣宏樹氏に師事。霧島国際音楽祭、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学マスタークラス、ウィーン国立音楽大学インターナショナルサマーアカデミーにてダニエル＝ゲーテ、エステル＝ペレーニ、ゲルハルト＝ボッセ各氏に師事。2017年からはモーツァルト、ベートーヴェン、ブラームス等全曲ヴァイオリンソナタシリーズやヴァイオリンヴィオラデュオやピアノトリオなど数多くの演奏会を開催する。2019年4月より音楽教室「Studio Mimosa」6月より音楽事務所「OfficeMimosa」マネージャー兼取締役役に就任。現在は、ソロや室内楽を中心に後進の指導に力を入れている他、東京、名古屋をはじめ、多彩な演奏活動をしている。

Piano 伊藤 順一

東京都出身。
 4歳よりヤマハ音楽教室にてピアノを始め、及川良子氏のもとピアノ演奏研究コースを修了。その後東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校に入学し、奈はるひ氏に師事。同大学音楽学部1年在学中に、第21回彩の国・埼玉ピアノコンクール金賞、第4回横浜国際音楽コンクール大学の部第1位、並びにパリ・エコールノルマル音楽院への奨学金を得て、2011年よりフランスに渡りエコールノルマル音楽院へ留学。アンリ・バルダ氏のクラスで学び演奏課程を首席で修了。翌年コンサーティスト高等ディプロムをピアノ、室内楽共に満場一致の首席、審査員特別賞で修了し、2014年にはパリのサル・コルトーにてショパン プレリュードなどのプログラムでリサイタルを開催。また、同年イタリア・カンチュにおける国際コンクールで第2位を受賞し、バカウフィルハーモニーとラフマニノフ ピアノ協奏曲第1番を共演。その後、パリ国立高等音楽院伴奏科、リヨン国立高等音楽院ピアノ科で研鑽を積む。2016年よりシャトゥ国際コンクール、ステファノ・マリツァ国際コンクール、マウロ・モノポリ国際コンクール、ニース国際コンクールにて第1位を受賞、その他イタリア、スペイン、クロアチアなどヨーロッパ各地のコンクールに入賞し、各地でシューマン、モーツァルトの協奏曲、またクロアチア放送交響楽団とグリーグのピアノ協奏曲を演奏。2017年には2台ピアノで第91回レオポルド・ベラン国際コンクール第1位を受賞。2018年にはリヨンのゲーテサロンにて、ラフマニノフ サロン小品集やショパン ソナタ第3番などのプログラムでリサイタルを開催し、好評を博す。昨年7月「小林仁編曲 弦楽六重奏版ショパンのピアノとオーケストラのための作品全曲演奏会」にてピアノ協奏曲第2番を演奏。また9月にはイタリア南部パレルマにて2夜連続のソロリサイタルを開催。その後完全帰国し、12月にカワイ表参道ピアノサロンにて第177回レモロ会 ソロリサイタルを開催。第4回日本ショパンコンクール第1位。今年5月カワイ表参道サロンでの入賞者コンサートに出演予定。以前より室内楽の分野でもデュオ、ピアノカルテット、2台ピアノなどのコンサートを日本とフランスで定期的に主宰し、多くのアーティストと共演者としても活躍している。

東京・名古屋公演

責志 康一

竹取物語

ベートーヴェン

ヴァイオリンソナタ第3番 変ホ長調 作品12-3

サン＝サーンス

ヴァイオリンソナタ第2番 変ホ長調 作品102

他

埼玉公演

ベートーヴェン

ヴァイオリンソナタ第5番 へ長調 作品24

サン＝サーンス

序奏とロンドカプリチオーソ

グリーグ

ヴァイオリンソナタ第3番 八短調 作品45

他



東大宮コミュニティセンターホール



JR山手線「日暮里」南口より徒歩3分

JR中央線「千種」地下鉄改札口方面、5番出口より徒歩4分
 地下鉄東山線「千種」5番出口より徒歩4分

JR宇都宮線「東大宮」西口より徒歩3分